



PROFESSIONAL CHOICE

PP・PE 専用 QFG 用プライマー QP



QFG用プライマーQPは、従来、接着が困難とされていたポリプロピレン（PP）、ポリエチレン（PE）、EPDM、ポリアセタール（POM）、軟質塩ビ（SPVC）などの難接着材を短時間で強力に接着することが可能な難接着材用前処理剤です。

1. 使用方法

- ① 接着面についている汚れ、油分を取り除きます。
- ② ガーゼや布などに含ませて、接着面に 2～3 回擦りつけるように塗布してください。
(刷毛による塗布も可。)
- ③ 十分に乾燥させてください。
- ④ 乾燥後、接着面の片面に瞬間接着剤を点、線状に適量塗布し、すぐに貼り合わせて固定してください。
- ⑤ 実強度に達するまで、約 30 分は静置してください。

注意

- ・ 塗布量が多すぎると接着力が得られないことがあります。塗りすぎに注意してください。
- ・ 異種材料を接着する場合、難接着剤のみに処理を行ってください。

瞬間接着剤一液でも接着可能な材質に処理を行うと強度が低下することがあります。

2. 引張りせん断強度

	QFG+QP
PP	4 (材料破壊)
PE	4 (材料破壊)
EPDM	0.5 (材料破壊)
SPVC	2 (材料破壊)
POM	6 (材料破壊)

単位：N/mm²

3. 剥離強度

	QFG+QP
PE	5

単位：N/25mm

4. オープンタイム

プライマー塗布後、プライマーの効果が維持する時間

QFG 用プライマー：12 時間（PP にプライマーを布にて 3 回擦りつけた場合）

《注意》

オープンタイムはプライマーの塗布量、作業環境、被着材などにより変化します。

処理後（乾燥後）、可能な限り、速やかに接着を行ってください。

商品名	型番	商品CD	荷姿	大箱	内容量各	可使時間
QFG 用プライマー	QP	1067	1本	10本	10ml	12時間以内



旭エンジニアリング株式会社

<http://www.asahi-engineering.com/>

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 4-4-3

TEL：(06)6452-5811

FAX：(06)6452-5770



PROFESSIONAL CHOICE

5. 耐熱耐寒性 (引張りせん断強度)

温度℃	PE×PE	PP×PP	PE×PE	PP×PP
	温度下にて測定	温度下にて測定	室温下にて測定	室温下にて測定
-30	4 (材料破壊)	4 (材料破壊)	4 (材料破壊)	4 (材料破壊)
0				
25				
60	3.8 (変形伸び)	3.8 (変形伸び)		
80	3.5 (変形伸び)			
100	3 (変形伸び)	3.5 (変形伸び)		
120	2.5 (変形伸び)			

※各温度下にて1時間養生後、各条件にて測定

単位：N/mm²

6. 加熱耐久性 (80℃、引張りせん断強度)

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
PP×PP	4 (材料破壊)		
PP×HPVC	4 (PP材料破壊)		
PP×ABS	4 (PP材料破壊)		
PE×PE	4 (材料破壊)		

※室温にて測定

単位：N/mm²

7. 耐湿熱性 (60℃×90RH%、引張りせん断強度)

	3ヶ月	6ヶ月
PP×PP	4 (材料破壊)	
PP×HPVC	4 (PP材料破壊)	
PP×ABS	4 (PP材料破壊)	
PE×PE	4 (材料破壊)	

※室温にて測定

単位：N/mm²

9. 耐薬品性 (引張りせん断強度、6ヶ月)

	水道水	ガソリン	灯油	HCFC141b	3%塩水	10%硫酸
PP×PP	材料破壊					
PP×HPVC						
PP×ABS						
PE×PE						

※室温にて測定

単位：N/mm²



旭エンジニアリング株式会社

<http://www.asahi-engineering.com/>

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 4-4-3

TEL : (06)6452-5811

FAX : (06)6452-5770